

ぶちええ市民ホール

2024年9月開催



いったん最終号!



WS開催の目的

より多くの市民の皆さんが使いたくなるような施設にするため、新たな施設に望むことや新たな施設でやってみたいことについて市民の皆さんと一緒に考える場として、ワークショップを開催することとなりました。

このワークショップは、市民の皆さんから新たな文化小ホールやまちづくりに望むことについてご意見をいただくことを目的としています。

第5回「市民参加について考えてみよう！ まちと、地域とつながるには どうしたらいいか考えてみよう！」

第5回ワークショップでは14名にお集りいただきました。まちとのつながりを生むためにはどのような施設との関わり方ができるか、という視点のもと、施設の開館前後の時間軸に分けて考えていただきました。

開館前には徳山駅周辺で開催されている既存イベントにブースを出してPR、さらに開館後には岐山通にイベントを派生させ、施設まで繋げることで都心軸のにぎわいを生み出す、というご意見がありました。また、施設の広報・宣伝を担い、施設利用者自らの言葉で発信、プレイベントや開館イベントに出演、講師として講座を開講、といった意欲的な意見も多数挙がりました。さらに、このような市民参加を促進するには委員会の設置等枠組みづくりを開館前から行う必要がある、というご意見もありました。

市民館跡地利活用の方向性

①周南市文化会館の大規模改修

- 人命や事業継続に多大な影響を及ぼす可能性があることから、文化会館の改修を優先的に行う
- 全館休館の期間を効率的に活用し、施設の長寿命化や快適性向上の実現を図るとともに、その他の改修を行う

②文化小ホールの整備

- 文化会館の改修を行う間、文化小ホール整備の検討を継続しつつ、財政状況等を踏まえ、時機を見て事業に着手する
- 国の機関の集約化に向けた調整は引き続き進める
- (株)山口銀行からの関心表明を受け、山口銀行徳山支店の敷地まで対象エリアを広げて検討を始める

市民ワークショップ参加のお礼

2024年3月より約半年間かけて全5回開催し、市民の皆さんにご参加いただきました。本当にありがとうございました。

今後も、このような市民の皆さんからご意見を伺う場を設られるよう検討してまいります。その際にはぜひご協力いただくと幸いです。

〇かきチーム



- オープニングイベントには近くの学校の部活動が出演
- 周南ゆかりのまど・みちお氏、浅田栄次氏にちなんだことをしよう
- 放送部×市民有志のラジオ番組風朗読

〇さんまチーム



- まずは市民活動の「匠」を集める
- 開館前は施設以外の場所で、開館後は施設でいろんなイベントを
- 児玉公園とかけて「(ひびきあう)こだますとりいと」

〇やまいもチーム



- 建設工事中に仮囲いアート、現場見学会
- 開館前からホールへの愛着を育てる
- 開館後のバックヤード見学会で文化芸術に携わる若手育成につなげよう
- ライト層も施設に訪れるような取組を

チーム	開館前		開館後	
<p>かき</p> 	<p>どんな風に参加したい？</p> <p>◇建物のPR、機能の紹介 ・どんな施設機能があるのか 例：自習室、ホール、国の施設</p> <p>◇公式SNS開設 ・ホールができるまでの会議、工事の様子を発信</p> <p>◇その他 ・仮囲いアート作成 ・まちの自慢一覧</p>	<p>地域とつながるためのアイデア</p> <p>◇ワークショップ ・周辺自治会とワークショップ →意識啓発のため自治会、他団体と当番制？ ・小中高生の生徒会とワークショップ ・市内中高生リーダー研修会×市民ワークショップ</p> <p>◇PR ・ホールのPR ・市民×学生で情報紙をつくる ・市民広報紙にてPR ・マスコミを上手に利用する ・駅前イベントでホール宣伝ブースを出店 「あったらいいな」を書き込めるボードを設置</p>	<p>どんな風に参加したい？</p> <p>◇開館記念事業 ・オープニングコンサート ・近隣小中高の吹奏楽、邦楽等の部活動の発表 ・竹アートワークショップ＆学校の授業</p> <p>◇周南市ゆかり ・周南市の文化人のPR</p> <p>◇イベント ・駅前～ホールまで続くマルシェ ・季節ごとのイベント開催 例：マルシェ、発表会</p> <p>◇こんな場所だといいな ・若者から高齢者まで普段着で集える場 ・サンダルでも参加できる場所 ・小中高生、若者の集える場 ・集まれる場所 ・くつろげる通路のつながり</p>	<p>地域とつながるためのアイデア</p> <p>◇周南市ゆかり ・周南ふぐ・たこ・はも祭りin徳山 ・まど・みちおさんの館内BGM ・浅田栄次さんの英語劇 ・英語でのオシャレリができるスペース、英語カフェ</p> <p>◇学生 ・夏、冬休みに手作りワークショップ ・放送部×市民有志によるラジオ番組風朗読劇</p> <p>◇要望 ・周南市はマスコミへのPRを上手くして！</p> <p>◇その他 ・周南市(徳山)のサービスマップ作成 ・ホール、駅、港、歴史にまつわる建物を紹介</p>
	<p>どんな風に参加したい？</p> <p>◇枠組み ・実行委員会の設置 ・市民活動の「匠」結集 ・市民バズラー、学生がよりよいPR方法を検証</p> <p>◇工事に向けて ・障がい者、学生、市民芸術家による仮囲いアート</p> <p>◇さよなら保健センター ・献血イベント ・赤ちゃんオリピック ・赤ちゃん、泣いたが勝ち！</p>	<p>地域とつながるためのアイデア</p> <p>◇館外で ・朝市 ・マルシェ ・コーヒーを飲む ・商店街スタンプラリー ・まちなかミステリーツアー ・音楽のストリートパフォーマンス ・ファッションショー ・謎解き(まちを知る) ・お菓子まき ・餅まき ・パラアート ・各所を歩きまわって得られるポイントに応じて減税になる健康ウォーキング ・花見イベント</p>	<p>どんな風に参加したい？</p> <p>◇館内外で ・季節ごとにイベント 例：ハロウィン、クリスマス、ひな祭り ・地域の音楽祭</p>	<p>地域とつながるためのアイデア</p> <p>◇館も含めて ・周南元気カルタ大会 ・謎解きウォーキング ・作品展 ・演奏会 ・演劇 ・合唱 ・色んなジャンルのハンドメイドワークショップ</p> <p style="text-align: center;">→人・モノ・コトが集まり「(ひびきあう)こだますとりいと」の一角に文化小ホール！</p>
	<p>どんな風に参加したい？</p> <p>◇現場・外側 ・仮囲いをデコる →学校帰りの学生や駅から歩いてくるひとの興味を引く</p> <p>◇現場・内側 ・現場見学会 ・これからを担う若者に、建設中の建物見学 →将来、建築系に進みたいひと向け ・中高生対象のホールの意味を考えるイベント、建物全体見学</p> <p>◇ホールへの愛着 ・ホールの椅子や屋外の樹木のネーミングライツ ・椅子のネーミングライツは小学生の子どもに抽選で渡す →親子で来館したくなる ・樹木のネーミングライツはお年寄り向けで有料</p>	<p>地域とつながるためのアイデア</p> <p>◇事前情報収集、次にイベント ・江戸時代の遺物の発掘 ・専門家を呼んでの土地の発掘調査 ・徳山城下町模型を作って展示 ・展示物の情報集め 例：歴史、音楽 ・開館記念イベントとして？ ・徳山城下町ウォーキング ・江戸時代っぽい仮装行列 ・徳山の歴史をたどる見学場所にホールを加える</p> <p>◇PR ・街中イベントでの文化ホールのアピール方法は？ ・市内ホール施設をバスツアーで見学</p>	<p>どんな風に参加したい？</p> <p>◇館内イベント ・オープン記念で館内クイズ →特産品を景品にする ・来館するだけでポイントが貯まる仕組み</p> <p>◇見学 ・バックヤード見学 →舞台上に立ちたいという気持ちを育て、若者育成につなげる</p> <p>◇子ども・教育 ・小学校での施設アピール →親をまきこむ ・親子で木工作業ができて、夏休みに自由に使える ・FMLゆうなんの分室を持ってきて、小中学生が番組を持つ →ライト層を取り込む</p>	<p>地域とつながるためのアイデア</p> <p>◇ガーデン ・建物を囲むように外周するトロココ →建物の裏まで行き、イルミネーションや変えられるウォールアートを設置することで何度も楽しめるようにする →子どもや歩くのが大変なひとに楽しんでもらう</p> <p>◇市民活動 ・50歳以上をターゲットに休日朝の体操&周辺の掃除&おしゃべり ・施設を利用したイベント</p>

参加者の声！

普段出会うことのない方々とつながりを持つことができ、良い刺激となりとても楽しい時間を過ごすことができました。

ワークショップはまた続けていってほしい。呼んでほしい。

お問い合わせ先

〒745-8655 周南市岐山通1丁目1番地
周南市役所 企画部企画課
市民館跡地利活用推進室
FAX番号:0834-22-8224
Eメール:kikaku@city.shunan.lg.jp